

災 害 援 護 資 金 借 入 申 込 書

受付日		受 付 番 号		受 付 者		貸 付 番 号		
被 災 日 時	年 月 日 時			災 害 名				
被 害 の 種 類	1 世帯主の負傷 2 住居の全壊 3 住居の半壊 4 家財の損害			被 害 場 所				
返 す 方 法				いつまでに返せますか	年 月 ( 回 )			
借 入 申 込 者 に つ い て	フリガナ				男 ・ 女	年 月 日生 ( 歳 )		
	氏 名							
	フリガナ				郵 便 番 号	電 話 番 号		
	現 住 所	( 方 )			〒			
	本 籍				勤 務 先 の 名 称 と 所 在 地			
	職 業							
	世帯の状況と収入	氏 名	世帯主との続柄	年 齢	健 否	職 業	収 入 (月 収)	勤 務 先 ・ 学 校 名
資 産 の 状 況	土 地	{ 1 } 住宅 m <sup>2</sup> { 2 } 田畑 m <sup>2</sup> { 3 } 山林 m <sup>2</sup>	住 居 の 状 況	( 1 ) 自 家 ( 2 ) 借 家 ( 3 ) 借 間 ( 4 ) 同 居				
	建 物	( 1 ) 自 宅 m <sup>2</sup> ( 2 ) そ の 他 m <sup>2</sup>	生 活 保 護	年 月 日より受給 ( 生 住 教 医 )				
	負 債	( 内 容 )			( 金 額 ) 円			
( 保 証 人 が 書 保 証 下 さ い )	氏 名				男 ・ 女	年 月 日生 ( 歳 )		
	現 住 所				本 籍 地			
	職 業	月 収	円	申 込 者 と の 関 係	家 族 数	人		
	資 産	土 地	{ 1 } 宅地 m <sup>2</sup> { 2 } 田畑 m <sup>2</sup> { 3 } 山林 m <sup>2</sup>	勤 務 先	名 称			
		建 物	( 1 ) 自 宅 m <sup>2</sup> ( 2 ) そ の 他 m <sup>2</sup>		所 在 地	電 話		
この災害の前一年以内に被災したことの有無及びその状況						( 有 ・ 無 ) ( 状 況 )		
この災害により世帯主が死亡又は重度障害者となつた事実の有無						( 有 ・ 無 )		
資 金 の 使 途	資金の使い方総額			円	資金の内訳			合計 円
				円	災害援護資金で			円
				円	手 持 資 金 で			円
				円	そ の 他 ( ) で			円
				円				

被災時の状況	被災時の状況				負傷	全治	カ月
	住居の被害	(1) 全壊		(2) 半壊			
被害状況	家財	品名	現在購入に要する費用	被害額	品名	現在購入に要する費用	被害額
		和だんす				婦人用腕時計	
	整理だんす				畳(畳中で畳が被害)		
	洋服だんす						
	鏡台				障子		
	腰掛机				ふすま		
	本箱・本だな						
	食器・戸だな				小計		
	食卓・茶ぶ台				その他被害のあつた家財		
	げた箱						
	照明器具				品名	現在購入に要する費用	被害額
	じゅうたん						
	扇風機						
	石油ストーブ						
	電気やぐらこたつ						
	電気冷蔵庫						
	電気・ガス炊飯器						
	電気洗たく機						
	電気掃き機						
	ミシン						
	電気アイロン						
	自転車						
	テレビ						
	ラジオ						
柱時計							
目覚し時計					小計		
紳士用腕時計					合計		

上記のとおり災害援護資金を借入れたく申し込みます。

なお、貸付審査のため大船渡市が住民基本台帳及び市県民税の課税資料を確認することに同意します。(私と生計を一にする者を含む。)

平成 年 月 日

借入申込者

印

上記の借入れに対し、連帯して債務を負担します。

なお、貸付審査のため大船渡市が住民基本台帳及び市県民税の課税資料を確認することに同意します。

平成 年 月 日

連帯保証人

印

大船渡市長 様